



#21年卒遠隔座談会④

#コロナと就活

自己分析重ね 内定を得る

2021年春に卒業する大学生らの就職活動（就活）は、新型コロナウイルスの感染拡大により随所でオンライン化が進むなど大きく様変わりした。道新夢さぼは11月21日、内定を得た4年生3人とオンライン会議システムZoom（ズーム）で匿名座談会を開き、コロナ下の就活の様子や対策の要点を本音で語ってもらった。その内容を3回に分けて紹介する。④は就活全体の感想と土台となった取り組みについて。

（青山実、司会も）

選考通知遅れ 不信感も

—コロナが就活で大きな問題になり始めたのは3月以降ですが、振り返るといかがでしたか。

前田 良かったのはオンラインによる面接が増え、移動に要する時間が減ってスケジュールが組みやすくなったことです。困ったのは通信回線の接続に少し支障が出たことや選考結果の通知が遅れるケースが残ったことでした。

—選考結果の通知の遅れとは？

前田 春先に全国でコロナにより採用活動を一時的に止める企業が出てきました。私は5月に道内のある大手企業の最終面接を受けたのですが、まもなく「コロナの影響で結果の通知は6月に」というメールが届きました。6月になると今度は「採用人数が見込めないのでは」との理由でさらに遅れ、7月によく届いた知らせは「今回はご縁がありませんでした」。2カ月近く待たされての不合格。一緒に受けた友達も同じ結果になったのですが、「これはないよな」と話したものです。似たような経験をした企業はほかに2社ありました。

—境さんと岸井さんはいかがですか。

境 東京の志望企業の一つがコロナで採用活動が止まり、受けるチャンスがなくなったのがとても残念でした。私は経験していませんが、友達の間では面接の前のエントリーシート（ES）の提出段階から、可否の通知がなかなか来ないという不信の声が随分ありました。

岸井 私は対面式の合同企業説明会が減って会社の雰囲気や直接つかめなくなったことに不便を感じましたが、就活全体としては楽になりました。企業の採用活動が止まったときも3月に既に内定を一つもらっていたので気持ちに余裕がありました。

過去の人生 表にまとめ

—異例の事態が続く中で、内定を得られた要因は何でしょうか。

岸井 大きなポイントは自己分析を重ねて自分の適性や可能性を常に確認していたことだと思います。おかげで自分に合う企業などをふれずに探すことができました。

前田 私も自己分析が一番大事だと思います。ESにしろ面接にしろ自分を理解できていないと相手に正確に伝えられません。私は昨年6月からインターンシップ（就



*名前が仮名

Table with 4 columns: 座談会に参加した学生, 内定先, 就活準備開始時期(3年), 就活終了時期(4年). Rows include 境 英人さん, 前田 良一さん, 岸井 由香さん.

業体験)を始めましたが、参加用のESに過去の人生などについて問う設問がどの社でもあり、それに答えることを繰り返しながら自己分析を更新していきました。

境 私が就活準備を始めたのは部活やゼミの活動が一段落した3年生の11月からでしたが、最初に自己分析を手掛けたのが良かったと思っています。エクセルで自己史の表を作り、幼少期から大学までそれぞれの時代区分ごとに主な出来事や感想、それから導かれる自分の弱みや強みなどを書き込み、ひと目で分かるようにしました。

—一次は2022年卒の3年生が就活に臨みます。師走から来年3月の就活解禁まではどんな時期になりますか。

岸井 これまで準備してきたものさらにインターンなどを繰り返して磨きをかけて一番大事な時期だと思います。

境 いろいろな事情でこれから就活準備を始めることになった人でも、よく計画を立てて集中的に取り組めば、目標に到達できる時期だと考えています。

④のテーマは「コロナ下の業界研究」。

夢さぼピックアップ

※どうしん電子版のお勧め記事。「夢さぼピックアップ」で検索。

① 訓路高専と北大、換気の目安教えます CO2測定器、安価に製作 (11月26日)

▽赤色ランプ点滅で換気を促す。コロナ禍の冬に活躍しそう

② 「バイトない」学生困窮 コロナ拡大、収入なく節約限界 (11月25日) ▽親元を離れ独り暮らしの学生は特に厳しい状況にある

インフォメーション

◇係から 本日の紙面では「モクテコ」の記事を掲載するため下段のコーナー記事を休みました。また、北海道新聞公式YouTube「学生応援！夢さぼゼミ」第2回【キャンコレ特集】を公開しました。右のQRコードから視聴できます。

◇どうしん就活講座 オンライン会議システムZoomによる就活生応援ライブセミナー。就活に役立つ新聞活用術などが学べる。学年不問。受講は無料。個別対応もあり、模擬グループ面接とエントリーシート（自己PR）添削を選択。来年3月まで計5回（内容は全て同じ）。第1回は12月10日午後6時30分～8時。7日までに特設サイト（QRコード）から申し込み。問い合わせは道新マーケティングセンター ☎011・210・6004 へ。

起業アイデアに磨き

19日に最終プレゼン

大学生や高校生の起業をサポートする「若者創業支援プログラムmocteco（モクテコ）」の第3期生が9月から3カ月間、それぞれのアイデアを形にするプロジェクトに挑戦している。連携可能な企業や社会人に出資などの支援を訴える最終プレゼンテーションの場「デモデー」が12月19日午後1時から、オンラインで開催される。

「100円でもいいからお金を動かす仕事（事業）を作ろう」を合言葉に、札幌のNPO法人北海道エンプリッジ（浜中裕之代表理事）が2018年に始めた取り組み。これ

若者創業支援プログラム「モクテコ」3期生

（敬称略）

Table with 2 columns: 氏名(学校名・学年), プロジェクト内容. Rows include 久保えりな, 坂口桃花, 高森雅弘, 明日見和佳, 岡本大樹, 大野舞子, 成清敬太, 鈴木杏樹, 榊峰.

までに21人が挑戦し、4人が実際に会社を設立するなどの起業を果たした。3年目の今年は12人（9チーム）がエントリー＝表

参照＝。同法人は運営資金を確保するためクラウドファンディングも行い、目標額の300万円を超える313万2600円を得た。

オンライン合宿で先輩者のアドバイスを受けるなどして各自の起業プロジェクトに磨きをかける参加者ら＝11月21日



3カ月間で学生たちは合宿などを通して専門家のアドバイスを受け、議論しながら磨きをかけてきた。それぞれのビジョンを世の中に向けて提案するデモデーは出資や激励の場となる。視聴は社会人1500円、学生500円。特設サイト（QRコード）からチケット購入を。（長谷川賢）

取材後記

今回は師走を一つの節目に大学4年生など21年卒の就活の様子をまとめ、3年生以下の参考にもなればとの思いで座談会を企画した。とはいえ、今年はコロナによる内定率の低下で大勢の学生が今も就活を続けていることを忘れてはいけない。あらためて21年卒の就活を総括する機会を探りたい。（青）



次回は 12月16日